

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会
2002年度第3回常任幹事会議事要録

日時：2003年3月19日（水）14時30分～17時30分

場所：名古屋ガーデンパレス

出席：9館14名

議事に先立ち、理事校の図書館長（西原）より開会の挨拶を行った。議事の進行は慣例により理事校の館長（西原）が担当し下記の議題を協議した。

議事

1. 報告事項（第2回常任幹事会（12月18日）以降の経過について）

1) 2002年度第3回西地区部会役員会・2002年度第2回東西合同役員会

理事校（鈴木）より、資料に基づき2002年度第3回西地区部会役員会につ、資料に基づき報告が行なわれた。

- ・ 西地区部会館長懇話会（仮称）は2003年度西地区部会総会後に開催する予定である。
- ・ 2003年度西地区部会研究会は9月19日（金）就実女子大学（開催日には就実大学と名称変更予定）で開催される。

この研究会から、研究発表者に対し謝礼として資料代を支給すること、参加費を徴収しないこととなった。

中京大学（加藤氏）より、2002年度第2回東西合同役員会について、資料に基づき報告が行なわれた。

- ・ 2003年度加盟校は、東地区で2校新規加盟の予定、西地区で1校脱退予定のため合計447校になる。
- ・ 国公私立大学図書館協力委員会から出された補正予算は、国際情勢不安定により事業が中止となったため補正はされないこととなった。
- ・ 2002年度第2回寄贈資料搬送事業費の不足分50万円は、予備費と繰越金で補正する。
- ・ 2003年度一般会計予算（案）で「事業費6役員校活動」として役員校の交通費補助を予算計上しているが、審議の結果運営費に組み入れることとなった。
- ・ 第64回（2003年度）私立大学図書館協会総会・研究大会の業者展示は従来のような形では開催されないこととなった。
- ・ 退会届提出後の会費の処理については、現行の会則に明確に規定されていないので次年度内に明確にすることが報告された。

- ・ 私立大学図書館協会組織図について実情と異なるところがあるので、今年度中に確定することとなった。

ア．協会賞審査委員会・研究助成委員会

愛知大学（野口氏）より、資料に基づき報告が行なわれた。

- ・ 2002年度協会賞候補に1件の推薦があり審査の結果授与を適当とした。研究助成には今回申請がなかった。
- ・ 年1回の委員会を年2回にするよう、次期委員会に申し送りをした。
- ・ 次回より研究助成の不採用の理由は公表しないこととなった。

イ．国際図書館協力委員会

中京大学（加藤氏）より、資料に基づき報告が行なわれた。

- ・ 寄贈資料搬送事業実施要領に一部改正があった。
寄贈資料搬送申込手続の中の「申請に必要な書類」の項目に、「ア．受贈図書館がある場合」と「イ．受贈図書館がない場合」が追加された。
- ・ 2003年度の海外派遣研修は2名の応募があり、1名（成城大学）に決定した。
- ・ 2003年度国際図書館協力シンポジウムは5月16日（金）中京大学で開催されることとなった。

ウ．協会ホームページ委員会

愛知工業大学（柏本氏）より、資料に基づき報告が行なわれた。

- ・ 協会ホームページは、2002年12月1日より有料レンタルサーバーで運用されURLが変更になった。
- ・ 2003年度から2004年度の委員は東西各7名ずつで運営されることとなった。

エ．2003年度私立大学図書館協会西地区部会総会

名城大学（今井氏）より、資料に基づき報告が行なわれた。

- ・ 開催日は2003年6月20日（金）である。
- ・ 総会后、第1回の館長懇話会を開催するが、内容については部会長校（南山大学）と会場校（名城大学）で詰めることとなり、テーマも未定のため議題等を出して欲しいとの要請があった。

2) 2002年度東海地区協議会事業経過報告及び決算（案）について

理事校（鈴木、西尾）より、資料に基づき報告が行なわれた。なお、賛助会費については3月末入金される予定で報告していると補足された。

3) 2002年度各委員会活動報告及び決算（案）について

ア．東海地区研究会

椋山女学園大学（北出氏）より、資料に基づき報告が行なわれた。

イ．東海地区協議会相互協力委員会

愛知大学（長坂氏）より、資料に基づき報告が行なわれた。なお、実務担当者研修会の会計報告も、次回開催費用見積のため合わせて行なわれた。

ウ．東海地区協議会情報化委員会

南山大学（笹山氏）より、資料に基づき報告が行なわれた。

エ．図書館管理・運営実務責任者会議

理事校（鈴木）より、資料に基づき報告が行なわれた。

4) 東海地区協議会ホームページについて

理事校（鈴木）より、資料に基づき報告が行なわれた。

- ・ 東海地区協議会のホームページは、私立大学図書館協会のホームページに移行した。それに伴い、ジャパンネットで公開していた東海地区協議会ホームページは2003年3月31日をもって終了することがあわせて報告された。
- ・ 「館灯」電子化版は、協会ホームページから国立情報学研究所の研究紀要ポータルに移行する予定であることが報告された。なお、東海地区協議会ホームページからはリンクをはることで対処することとなった。

5) 東海地区大学図書館協議会について

椋山女学園大学（北出氏）より、2003年度研修会は椋山女学園大学で開催する予定であることが報告された。

< 協議事項 >

1) 2003年度東海地区協議会総会について

南山大学（笹山氏）より、資料に基づき提案があり了承された。

- ・ 日時は5月30日（金） 10時30分から
- ・ 場所は南山大学瀬戸キャンパス

2) 2003年度東海地区研究会について

大同工業大学（神谷氏）より、資料に基づき以下の提案があり了承された。

- ・ 研究会5回と研究集会1回を開催予定であり、研究会の第2回から第4回の会場は未定であるが、名古屋市内で行なう予定である。
- ・ 運営委員として、中部大学山田氏と金城学院大学酒井にお願いした。
- ・ 第1回研究会開催通知を総会前に送付予定である。

3) 2003年度以降の私立大学図書館協会理事校・当番校について

理事校（鈴木）より、資料に基づき

- ・ 2008年度の西地区部会総会会場校
- ・ 2010年研究会当番校

が未定なので、次期理事校で決めて欲しいとの要望が出され了承された。

4) 東海地区協議会会則及び細則の改正について

理事校（鈴木）より、資料に基づき改正の要点が説明された。

会則については

- ・ 2002年度から新設された図書館管理・運営実務責任者会議を第4条に追加する。
- ・ 東海地区研究会の名称を東海地区協議会の下部組織であることを明確にするため東海地

区協議会研究会と変更する。

- ・ 常任幹事会の構成員について現状にあわせる。
- ・ 監事校について明確にする。
- ・ 会則の改廃規程が現行の会則になかったので追加する。
- ・ その他文言の修正を行う。

細則については

- ・ 会費について、館員数を基に算出する現行の方法から、学生数を基に算出する方法に変更すること。なお、学生数の区分については、現状の支払額と大きく変わらないように調整した結果であること、また、この部分のみ2004年4月から施行すること。

以上の説明の結果、次年度第1回の常任幹事会で再度審議し、次年度総会に提案すること
で了承された。

5) 東海地区研究会会則及び運営委員会内規の改正について

理事校（鈴木）より、資料に基づき改正の要点が説明された。

会則については

- ・ 名称を東海地区協議会の下部組織であることを明確にするため東海地区協議会研究会と変更する。
- ・ 会則の改廃規程を整備する。
- ・ その他文言の修正を行う。

内規については

- ・ 名称を変更する
- ・ 見出しを追加する
- ・ 改廃規程を追加する

以上の説明の結果、次年度第1回の常任幹事会で再度審議し、次年度総会に提案すること
で了承された。

6) 図書館管理・運営実務責任者会議会則及び運営委員会内規の制定について

理事校（鈴木）より、資料に基づき提案があり、原案どおり了承された。

7) 「館灯」投稿、編集、並びに公開申し合せ事項の改正について

理事校（鈴木）より、資料に基づき改正の要点が説明された。

- ・ 加盟館名簿について当該年度末在籍者の名簿とする。

審議の結果、論文等の東海地区協議会ホームページでの公開のため公開同意書の件については、講演等の依頼時に確認をとることで、改正案から削除することで原案が了承された。

8) その他

理事校（鈴木）より、「館灯」奥付頁の賛助会員名簿を削除したいとの提案があり、了承された。

< 確認事項 >

1) 2003年度第1回常任幹事会について

南山大学（笹山氏）より、5月9日（金）南山大学名古屋キャンパスで開催する予定であることが報告された。

2）東海地区協議会および関連団体2003年度行事予定表について
理事校（鈴木）より、資料に基づき確認が行なわれた。

以 上